予算施設委員会

平成 30 年度は、当委員会の例年の業務である学部予算配分方針（案）の審議と、各委員会からの年度計画実施に係る経費要求（案）の検討、および、各委員会からのヒアリングに基づく予算配分（案）の審議と教授会への提案・了承のほか、科研費間接経費の使途について審議・検討を行った。本年度は、一般管理経費を含め、全学から配分される予算の削減に伴い、各委員会と委員長の努力で対応した。

また、学生サービス向上とスペースの有効利用のため、学部の校舎利用についての規則を見直し､学科長･領域長らと WG を編成してメジャー毎の資料室と共同研究室を配分し、教育学部から転籍予定の教員の学生指導室を確保し、円滑な異動の計画を立案して作業に着手した。

以下は、平成 30 年度の委員会の活動概要である。

4 月 11 日（水）: 第 1 回

① 平成 30 年度人文学部予算配分方針（案）について

② 平成 30 年度計画等実施に係る経費の要求について

※4 月 18 日（水）教授会において、副委員長より平成 30 年度人文学部予算配分方針（案）を提案審議了承

5 月 23 日（各種委員会より年度計画実施に係る経費要求の予算案についてヒアリング実施

5 月 30 日（水）: 第 2 回

① 平成 30 年度各種委員会の予算配分および人文社会科学部予算配分(案)

② 人文社会科学部の校舎利用について

※6 月 20 日（水）教授会において、副委員長より人文学部予算配分（案）を提案審議了承

10 月 10 日（水）: 第 3 回

① B 棟 3 階のコース資料室の再配置

② A 棟共同研究室の再配置

③ 空き研究室の活用方法

2 月 6 日(水) : 第 4 回

① 共同研究室の割り当てについて

② 共同研究室、資料室の使用ルールについて

平成 30 年度予算施設委員会委員長：蓮井誠一郎